

2022年1月6日  
日本原燃株式会社

## 2021年度防災訓練（再処理）における改善点と今後の取組みについて

### 1. はじめに

2021年11月30日に実施した再処理事業所の防災訓練では、再処理施設および廃棄物管理施設における同時発災を想定した訓練を実施した。

本訓練の結果、昨年度の防災訓練で課題となった事業部対策本部から即応センターへの情報伝達、即応センターからE R Cへの報告については概ね改善が図れたものの、通報文作成やオフサイトセンターにおける対応等に関する問題が新たに確認された。

本資料では、当該訓練後の改善検討として抽出した主な問題点、課題、原因および対策案について示す。

### 2. 改善検討の進め方

#### 2-1. 主な問題点、課題の抽出

社内外コメント（訓練評価者による評価結果、訓練後の参加者振り返り、参加者アンケート、電力会社による評価結果等）から、問題点を抽出する。

さらに、それらの問題点を整理し、重要度が特に高いものは「主な問題点」とし、それに対する「課題」を抽出する。

#### 2-2. 問題点に対する要因の分析、対策の立案

2-1. において抽出した課題について、「体制」、「計画」、「設備」および「要員」の観点から問題点の要因分析を行い、原因を明らかにするとともに、対策を立案して今後の取組みを整理する。

### 3. 本訓練における主な改善事項

前項2. にて整理した本訓練の主な問題点、課題、原因および対策は以下のとおり。

**【再処理事業部対策本部】**

No.	主な改善事項	
1	<p><b>通報文のチェック方法、記載内容に関する改善</b></p> <p><b>【問題】</b></p> <p>①通報文の誤記が訂正されずに発信されている。</p> <p>②通報文が伝えるべき内容が不足または理解しやすい記載になってない。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>① 通報文の作成、チェック体制を見直すこと。</p> <p>② 通報文に記載する内容を見直すこと。</p> <p><b>【原因】</b></p> <p>①-1 情報源とした各機能班の時系列の内容に誤記があり、これをチェックするルールがなかった。</p> <p>①-2 情報源を時系列の記載内容だけでなく、関係する資料も確認するルールがなかった。</p> <p>①-3 通報文発信前の関係者の確認について、確認箇所（使用する用語等）が明確になっていなかった。</p>	<p><b>【対策】</b></p> <p>①-1 時系列入力時のチェック体制を構築し、正確な情報であることを確認後、共有するルールをガイドラインに定める。</p> <p>①-2 通報文を作成・確認する際は、時系列情報だけでなく、関係する資料も確認するルールをガイドラインに定める。</p> <p>①-3 通報文発信前の確認方法について、確認のポイント（時刻情報や用語等）をガイドラインに定める。</p>

	②通報文の情報欄に記載すべき内容について、ガイドライン上の記載方針が不十分であった。	②通報文、経過報告の情報欄に記載すべき内容についてガイドラインに定める。
2	<p><b>COP資料等の更なる改善</b></p> <p><b>【問題】</b></p> <p>① 一部のCOP資料やERC備付資料に、必要な情報（対策の有効期限、放射性物質の放出に係る対外影響、自主対策に伴う廃水の扱い等）が記載されていない。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>① COP資料等に不足情報を追加すること。</p> <p><b>【原因】</b></p> <p>①-1 現行のCOP資料は、効果の有効期限のある重大事故対策（水素爆発）について、記載できる様式となっていなかった。また有効期限に関する情報を記載するルールも不明確であった。</p> <p>①-2 放射性物質の放出に係る説明、自主対策の実施状況等を明確に説明するためには、現状のCOP資料やERC備付資料では不十分であった。</p>	<p><b>【対策】</b></p> <p>①-1 効果の有効期限のある重大事故対策について、COP資料で情報が確認できるよう、様式を修正する。また、有効期限に関する情報を適宜更新するルールをガイドラインに定める。</p> <p>①-2 放射性物質の放出時の説明資料、自主対策の実施状況が説明できるよう、COP資料、ERC備付資料の拡充を図る。</p>

**【全社対策本部（即応センター）】**

No.	主な改善事項	
3	<p><b>オフサイトセンターにおける当社の活動内容の明確化</b></p> <p><b>【問題】</b></p> <p>①オフサイトセンターにおいて、事業者ブース要員が混乱していた。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>①オフサイトセンターにおける当社の活動内容を明確にすること。</p> <p><b>【原因】</b></p> <p>①-1 オフサイトセンター対応要員の現地の活動内容を具体化したマニュアルが整備されていなかった。</p> <p>①-2 オフサイトセンター対応要員に対して必要な教育・訓練項目が明確化されていなかった。</p>	<p><b>【対策】</b></p> <p>①-1 オフサイトセンター対応要員の現地の活動内容を具体化し、マニュアルに反映する。</p> <p>①-2 オフサイトセンター対応要員（即応センターにおけるオフサイトセンター連絡員含む）に対して必要な教育・訓練項目を明確化し、定期的な教育、訓練を実施し、習熟を図る。</p>

**4. 今後の対応**

前項で示した対策に取り組むとともに、個別訓練等において要員の習熟を図り、来年度の総合防災訓練までに対策の有効性を検証する。

以 上